

【誤】

- ・平成21年度末に比べ、約1億5千万円減少しました。これは、市民サービスの維持、向上を図るための財源不足を補うために、基金を活用したものです。

【正】

- ・平成21年度末に比べ、約1億5千万円増加しました。これは、市民サービスの維持、向上を図るための財源不足を補うために、特定目的基金を活用しましたが、財政調整積立基金を積み増したことによるものです。

訂正箇所下線部

第1部 3 平成25年度の決算

(6) 基金・市債の残高「貯金と借金はどうなっているの？」

①一般会計基金の内訳・残高の推移

- ・『基金』とは、市の貯金に当たるものです。次の3つに区分できます。
- ・『財政調整積立基金』は年度間における収支を調整するためなどに貯えている基金です。
- ・『減債基金』は借入金を計画的に返済していくために貯えている基金です。
- ・『特定目的基金』は福祉や施設建設など、特定の目的のために貯えている基金です。

基金名称	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
財政調整積立基金	35億400万円	35億1,000万円	35億1,400万円	40億1,600万円	42億2,100万円
減債基金	9億円	4億1,710万円	4億3,000万円	4億3,820万円	4億4,200万円
特定目的基金	7億3,660万円	4億8,800万円	3億5,710万円	2億9,400万円	2億8,400万円
ふるさと緑の基金	4億4,070万円	4億7,900万円	4億3,000万円	4億3,341万円	4億3,413万円
農業関係施設建設基金	1,804万円	1億1,100万円	1億1,400万円	1億1,100万円	1億1,770万円
ふるさと21まちづくり基金	5,770万円	5,900万円	5,910万円	1,320万円	1,200万円
土地開発基金	17億2,000万円	17億2,000万円	17億2,000万円	17億2,000万円	17億2,000万円
その他	4億2,600万円	2億4,710万円	4億3,470万円	2億1,710万円	4億4,600万円
合 計	70億2,174万円	72億2,842万円	71億3,480万円	69億7,441万円	74億2,554万円

- ・平成25年度末現在で、約79億9千万円の基金残高です。
- ・平成21年度末に比べ、約1億5千万円減少しました。これは、市民サービスの維持、向上を図るための財源不足を補うために、基金を活用したものです。
- ・財政調整積立基金は、今後の財政需要に備え、一定額以上は確保しなければなりませんと考えています。

■ 一般会計基金残高の推移
(億円)

39

修正箇所